



「三重ぐるり」のコーナーでは、毎月テーマを1つ設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今号のテーマは【子どもの貧困・教育】。貧困問題や学習支援、地域づくりなど子どもをとりまく多様な課題解決のためにさまざまな活動が行われています。「子どもの貧困」に真摯に取り組むそれぞれの活動や団体の声を県内各地の市民活動（支援）センターを通して集めました。

特定非営利活動法人 津子ども NPO センター

情報提供：津市市民活動センター

（きいてほしいな...）
はなまる チャイルドライン MIE
0120-99-7777
月曜～土曜日のこの時間まで毎日かけられます（12月29日～1月3日除く）
通話料無料

ほめてあげる
こどもほっとダイヤル
0800-200-2555
毎日この1時から9時までかけられます（12月29日～1月3日除く）
チャイルドヘルプライン

ひとりで悩まないで
どんなことでもいい
話したくなつたとき
電話してね
あなたはひとりじゃない

サポート：子どもの心を受け止めるネットワークみえ
連絡先：〒514-0125 津市大里窪田町 2709-1

チャイルドライン MIE
主催：NPO 法人
チャイルドライン MIE ネットワーク

こどもほっとダイヤル
主催：三重県
受託：NPO 法人
チャイルドライン MIE ネットワーク

現在、子どもを取り巻く環境の変化はめまぐるしく、親子をはじめ子どもと大人の関係、子ども同士など、人と人との関係性の不具合が多く見られます。津子ども NPO センターは、「子どもの権利条約」を理念の中心に置き、子どもが豊かに育つ社会を目指しています。例えば 10 年以上にわたり「チャイルドライン MIE」の津地域実施組織を担い、子ども（18 歳まで）のありのままを受け止め受容する電話を実施しています。さらに子どもの SOS に応え、子ども主体の問題解決のためのヘルプライン「こどもほっとダイヤル」、お互いさまの地域づくりを進めるファミリーサポート事業、社会的養護を充実させる里親事業、児童養護施設の子どもたちへの学習支援、子どもにとって大切なあそびを発信する津市まん中こども館の管理運営など子ども主体のさまざまな事業を展開しています。子どもと大人が対等な関係で地域をつくり、子どもが安心して豊かに育つ社会が実現できると信じ、今日も活動を続けます。

毎年、小・中・高校、特別支援学校などを通じて県内の子どもたちに配布しています。

ひと言 PR!

地域の方々すべてが子育て支援者です。豊かな地域社会をつくるために、ぜひ養成のための研修会にご参加ください。お待ちしております。

津市大里窪田町 2709-1
☎ 059-231-0012 FAX: 059-231-0013
✉ kodomo@za.ztv.ne.jp
URL: <http://www.za.ztv.ne.jp/kodomo/>

特定非営利活動法人 チャレンジスクール三重

情報提供：松阪市市民活動センター



スクールのようす

「チャレンジスクール三重」は、主に高校の不登校生や中退者のためのスクールです。県内の高校の不登校生、高校中退者の数は依然として高くなっています。親の貧困、対人関係の難しさ、情緒不安などさまざまな悩みを抱える若者が増えているのが原因です。このような既存の教育システムの枠から外れてしまった若者の居場所づくり、高校卒業資格の取得支援を目的に設立されたのが同法人です。いま、同法人では新しいタイプの通信制高校の設置に向けて動いています。一般的な通信制高校では、それぞれの課題を克服できず進路未定のまま卒業する生徒も多く、将来の希望が持てない、社会へ出てても定職につけないなどの課題が指摘されています。それらの解決へ向け、一人一人と深くかかわることができる通学できる通信制高校として、画一的なカリキュラムではなく、学力差のある子どもそれぞれに適した学習指導や、「生きる力」を養うキャリア教育にも力を入れていく予定です。

ひと言 PR!

津市の小学校の一部を借り、再来年の開校を目指しています。定員 120 名で県域から通学生を募る予定。現在、学校設立に向けた支援として、寄付やボランティアなどの協力を募っています。詳細はお問い合わせください。

松阪市壱野町 1430 一志久居教育会館 2 階
☎ 0598-42-8174
URL: <http://www.chmie.jp/>